

科目名	一般教養C2						年度	2026	
英語科目名	General Education C2						学期	後期	
学科・学年	放送芸術科 1年次	必/選	選	時間数	30	単位数	2	種別※	講義
担当教員	佐藤帆奈美	教員の実務経験		有	実務経験の職種		放送業務		

【科目の目的】

テレビ番組が放送されるまでに、どんな職種が関わり、どのような流れで番組を作っているのかを理解する。
 業界用語、専門用語等を学びながら、番組制作の方法論や流れを学ぶ。
 業界の良い点・悪い点をしっかり理解し、業界で働くに当たっての相応の覚悟を持つ。
 技術や知識も大事だが、それ以前に求められる社会人としての振る舞いや人間性を知る。

【科目の概要】

クリエイターに必要な用語や方法論、基礎教養を学びます。

【到達目標】

テレビ番組の制作現場で、番組が制作される流れ・具体的な仕事・方法論などを、リサーチや構成作り等の実作業を通して学びます。また、実際に番組制作現場で働く人の声を紹介し、番組制作の仕事の良い所、悪い所、長く業界に残る人の特徴などを学びます。
 そうした中で、より現実的な覚悟をもって、自分の興味・関心・適性に合う進路を選ぶことが目標です。

【授業の注意点】

現場での経験を踏まえて、できる限り事例を交えて本音で授業を展開します。業界を目指す人達にとって興味深い内容になるように進めていきます。特に授業中の居眠りには厳しくマイナス評価するので注意してください。

評価基準＝ループリック

ループリック 評価	レベル3 優れている		レベル2 ふつう		レベル1 要努力
到達目標 A	放送と配信の違い、配信サービスの可能性を理解できる		放送と配信の違いは理解できたが、配信サービスの可能性は理解できない		放送と配信の違いも配信サービスの可能性も理解できない
到達目標 B	企画会議、リサーチ、ロケハン、構成打ちの意味を理解して、適切な行動ができる		企画会議、リサーチ、ロケハン、構成打ちの意味を理解したが、適切な行動ができない		企画会議、リサーチ、ロケハン、構成打ちの意味を理解できず、適切な行動もできない
到達目標 C	ロケ、収録の意味を理解して、適切な行動ができる		ロケ、収録の意味を理解したが、適切な行動ができない		ロケ、収録の意味を理解できず、適切な行動もできない
到達目標 D	編集、納品、放送後の仕事を理解して、適切な行動ができる		編集、納品、放送後の仕事を理解したが、適切な行動ができない		編集、納品、放送後の仕事を理解できず、適切な行動もできない
到達目標 E	テレビ業界で働くことの苦楽を理解し、自分の目標に当てはめて熟考できる		テレビ業界で働くことの苦楽を理解したが、自分の目標に当てはめて熟考できない		テレビ業界で働くことの苦楽を理解できず、自分の目標に当てはめて熟考できない

【教科書】

資料を配布する。参考書・参考資料等は、授業中に指示する。

【参考資料】

【成績の評価方法・評価基準】

試験と課題を総合的に評価する。自己分析シート提出。積極的な授業参加度、授業態度によって評価する

※種別は講義、実習、演習のいずれかを記入。

科目名		一般教養C2			年度	2026
英語表記		General Education C2			学期	後期
回数	授業テーマ	各授業の目的	授業内容	到達目標＝修得するスキル	評価方法	自己評価
1	映像業界を知る①	番組作成に携わるスタッフの理解をさらに深める	1 各部門のスタッフ	あらためて番組に携わる人々を知る	3	
			2 こんな部署もあります	学校では教えていない仕事紹介		
			3 制作の内部	P、D、AD以外の役職を知る (TK、APなど)		
2	映像業界を知る②	番組作成に携わるスタッフの理解をさらに深める	1 裏方の裏側	映像業界の裏方の仕事への理解を深める	3	
			2 業界の常識	映像業界での一般常識を知る		
3	制作の仕事って①	制作の働き方を知る 労働時間は守られるようになったが、成長しづらい環境にもなった	1 制作のとある1日	生放送スタッフと収録番組スタッフの一日 (AD) を知る	3	
			2 昔と今の働き方	昔は現在より労働時間も多く、仕事量も多かったことを知る		
			3 デメリット	働き方改革により守られているけど悪い点もあることを知る		
4	制作の仕事って②	演出が実際どんなことなのかを理解する	1 演出とは？	台本や脚本を考える (読み方、違いを知る)	3	
			2 どこが演出？	制作の演出の手がどこまで入っているかを知る		
			3 世の中を知る	制作をやるうえで様々な職種を知ることも必要		
5	台本とナレーション作り	台本読み方、作り方を理解する。 ナレーション原稿を知る	1 台本	出演者に頼らない台本作りと台本に内容を理解する	3	
			2 ナレーション①	ナレーションを収録する上で必要な作業を知る		
			3 ナレーション②	イントネーションや放送用語への知識を深める		
6	キャスティング	番組に合わせたキャスティング方法を理解する	1 キャスティング	番組に合わせたキャスティング、やり方を知る	3	
			2 オーディション	オーディションのやり方、見るポイントを学ぶ		
			3 出演者対応	出演者の立ち位置を理解する		
7	ロケ番組①	多岐にわたるロケ撮影の違いを知る	1 旅番組とは	旅番組の作り方をおおむね理解した	3	
			2 実践	リサーチをして組み立てることで番組の仕組みを理解する		
8	ロケ番組②	多岐にわたるロケ撮影の違いを知る	1 実践	リサーチをして組み立てることで番組の仕組みを理解する	3	
			2 発表	プレゼンカと他の発表を聞くことで、他の意見を学ぶ		
9	制作の意外な仕事	台本だけ作っているのではなく、制作の深い仕事を知る	1 制作の知識	技術からは見えない制作の仕事を知ってもらう	3	
			2 これも制作の仕事	クイズ案を考えることも		
10	ドキュメンタリー	社会に出るうえで放送業界以外でも必要な著作権の知識	1 ドキュメンタリーとは	フィクションとノンフィクションの違いを理解している	3	
			2 ドキュメンタリーとは	ドキュメンタリーでも様々な形態があることを理解した		
			3			
11	著作権やさまざまな権利	社会に出るうえで放送業界以外でも必要な著作権の知識	1 商標登録	番組内で商標登録された商品の扱いを知る	3	
			2 音事協とは？	映像の2次利用について考える		
			3 その画像大丈夫？	画像を使用する際の注意点を知る		
12	視聴者対応クレーム処理	社会に出るうえで放送業界以外でも必要な先方への知識	1 ロケ対応	公共な場で撮影をしているときの対応	3	
			2 電話対応	視聴者からの入電時の対応		
13	外部での撮影において	ロケ撮影の常識 スタジオ使用にも特別な申請をする場合があるという知識をつける	1 ロケ撮影	外での撮影での配慮や原状復帰などの常識を知る	3	
			2 スタジオ収録	火気使用など特記事項で別途申請があることを知る		
14	後期試験対策	復習を兼ねながら後期の授業内容を理解する	1 後期試験対策	後期の授業を通してのポイントを復習する	3	
			2 冬休み課題	冬休み課題の説明と意義を知る		
15	1年間のスキルの復習	試験結果を踏まえて総ざらいする	1 1年間の振り返り	前期の授業も含めて学んできたことを記憶する	3	
			2			

評価方法：1. 小テスト、2. パフォーマンス評価、3. その他

自己評価：S：とてもよくできた、A：よくできた、B：できた、C：少しできなかった、D：まったくできなかった

備考 等